２０１２年１２月　５日

お客様各位

キヤノンＩＴソリューションズ株式会社

ＤＥＸ　Ｂｕｓｉｎｅｓｓ　Ｓｅｒｖｅｒ　Ｔｒａｄｅ　Ｇａｔｅｗａｙ
バージョン　３．０１リビジョン０２　変更内容について

拝啓　貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「DEX Business Server Trade Gateway」（Ver.3.01-01→Ver.3.01-02）
において、下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

記

［強化項目］

以下の機能を強化しました。

［システム全般］

◎SHA-2 で署名された証明書に対応しました。

◎以下の OS を動作対象から除きました。
・Windows Server 2003 Standard Edition（SP2 以上）
・Windows Server 2003 Enterprise Edition（SP2 以上）
・Windows Server 2003 R2 Standard Edition
・Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition
・Windows Server 2003 Standard x64 Edition（SP2 以上）
・Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition（SP2 以上）
・Windows Server 2003 R2 Standard x64 Edition
・Windows Server 2003 R2 Enterprise x64 Edition

◎以下のデータベースに対応しました。
・Microsoft SQL Server 2008 R2

◎以下のデータベースを動作対象から除きました。
・Microsoft SQL Server 2005

◎以下のブラウザに対応しました。
・Internet Explorer 9

［改修項目］

以下の問題点を修正しました。

［ファイル転送機能関連］

・ebXML プロトコルにおいて、Content-Type が"multipart/related"以外の ErrorList を受信すると、サービスが停止する。

［その他］

以下の仮想環境での動作を確認しています。

仮想化システム	ゲスト OS	32 ビット	64 ビット
VMware vSphere 5.0	Windows Server 2008 Standard Edition SP1	－	○
	Windows Server 2008 Enterprise Edition SP1	－	○
	Windows Server 2008 R2 Standard Edition SP1	－	○
	Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition SP1	－	○

○：確認済み　－：対象外

＜前提条件＞
仮想環境で利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

・仮想化システム、ゲスト OS の保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。
・ゲスト OS は、ネットワークの接続も含め正常に動作している必要があります。
・ゲスト OS のリソースは、ゲスト OS の必要分の他に弊社製品の H/W 要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。
・仮想環境に起因する不具合は対応できかねます。

弊社で確認した仮想化システムとゲスト OS のバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。

以　上